

モノレールの導入を見据えたまちづくりをするにあたって、今後取り組むべきことはどのようなことがあるでしょうか？

モノレールの延伸を後押しすることとして、沿道まちづくりを積極的に進めることにより、人口や集客の増加を図り、モノレールの事業採算性を高める必要があります。そこで、モノレールを呼び込むため、モノレールの延伸を想定したまちづくりを進める上で、どのようなことが必要なのかを検討しましょう。

★モノレールの導入を見据えたまちづくりやモノレールの延伸を促進する観点から、今後特に、どのようなことを重視し、まちづくりを進めていくべきだと考えますか？

## 1. モノレール駅を想定した都市核・サブ核のまちづくり

### (1) 都市核地区

～本市の中心となるにぎわいある中心市街地の形成

- 現在の地区計画以上の高度利用を図る
- 駅周辺への中高層マンション(低層部分が商業施設)の誘導
- 交通ターミナル機能やイベント広場の設置
- 南北の道路やにぎわいのある道づくり
- テーマ性の高い集客施設等の誘致
- 働きやすいまち・住みやすいまちとは
- 生活支援機能の誘致
- 行政・文化施設等の集約化                      など

都市核・サブ核のイメージ



### (2) サブ核地区(緑が丘地区、中原・岸地区)

～本市の東西の玄関口としてにぎわいと魅力あるサブ核の形成

- 都営村山団地の空地の有効活用の検討
- 利便性・集客性の高い土地利用の誘導
- テーマ性のある集客施設の誘致
- 駅周辺への中高層マンションの誘導
- 身近な近隣商業施設や生活支援機能の誘致                      など

にぎわいのある道のイメージ



## 2. モノレールの事業採算性を高める手だての検討

- 定住促進策
- 集客施設等の誘導策
- 観光・地域活性化施策と連携した誘客・交流促進の取り組み                      など